

# PED好発シーズンです 飼養衛生管理基準の再確認を！

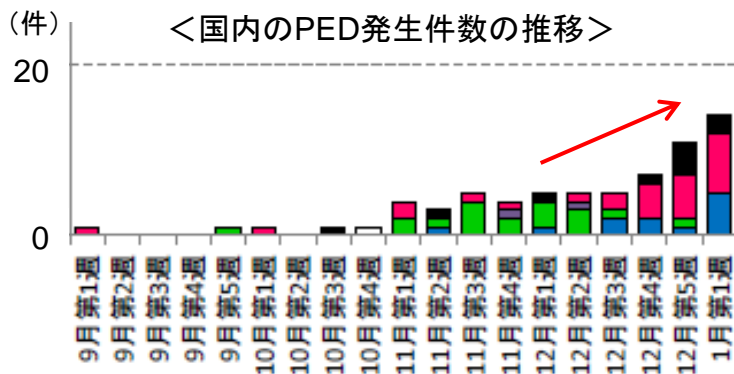
## ＜PEDの発生状況＞

### ○国内での発生件数が増加傾向

- ・12月第5週、1月第1週と2週続けて10件を超える発生

### ○愛知県での発生続く

- ・12月12日、75例目の発生(再発)
- ・ほ乳豚の死亡割合が高い事例もあり  
⇒ ウイルス量が増大



## ＜愛知県・12月のPED発生状況＞

愛知県HPより抜粋

	農場所在地	発生日	飼養頭数	発症頭数(通報時)	死亡頭数	平成26年2月からの情報	
						例数	備考
1	田原市	H26.12.3	3,100	肥育豚約 30頭	なし	70	38例目と同一農場
2	田原市	H26.12.4	1,800	肥育豚約 7頭	なし	71	12例目と同一農場
3	田原市	H26.12.5	1,000	<b>哺乳豚約 60頭</b>	<b>約50頭</b>	72	39例目と同一農場
4	西尾市	H26.12.8	2,300	<b>哺乳豚約 100頭</b>	<b>約330頭</b>	73	43例目と同一農場
5	田原市	H26.12.12	1,400	肥育豚約 10頭	約30頭	74	33例目と同一農場
6	田原市	H26.12.12	3,000	肥育豚約 30頭	なし	75	52例目と同一農場

## 畜産関係施設を介したウイルスの伝播が懸念されます

### ◎侵入防止のため以下の事項に注意してください

- ・関係者以外の農場への立入制限
- ・人及び車両の出入りの際の消毒等の徹底
- ・豚舎専用の長靴、衣服の使用
- ・導入豚の隔離(2～4週間)の徹底
- ・排泄物のこまめな処理、豚舎消毒の徹底
- ・消毒は有機物を除去してから、逆性石けん系、アルデヒド系等を適正濃度頻度で行う
- ・ネズミ、野生動物等の侵入防止(網の設置、残餌を片付ける)

これらの対策に加えて

### ◎母豚へのワクチン接種による新生子豚損耗防止も検討しましょう

\* 異常を見つけた場合は速やかに連絡願います(土・日・祝日・時間外も)

0574-25-3111

守衛に緊急事例である旨を伝えると家保職員につながります

中濃家畜保健衛生所

美濃加茂市古井町下古井2610-1  
TEL:(0574)25-3111 FAX:27-3092